



島高だより
令和7年7月号
（通巻第232号）
長崎県立島原高等学校
編集：教育企画部

生徒会常任委員 任命式・交代式

第76期生徒会常任委員の任命式・交代式が行われました。新常任委員は、1年生21名、2年生21名の計42名です。今後、様々な行事等で生徒会の代表として活躍してくれることを期待します。第75期の常任委員のみなさん、本当にお疲れさまでした。



野球部・合唱部壮行式

全国大会を目指す野球部と合唱部の県大会での健闘を祈念し、壮行会を実施しました。いつものようにパワーレンジャーがパワーを送りました。今回は教育実習生や変わり種のパワーレンジャーブラックとオレンジも現れました。



令和7年度第62回日米親善高校レスリング交流会

本校体育館にて、カリフォルニア代表チームと長崎県代表チームが日米親善高校レスリング大会を実施しました。スポーツを通じて言葉の壁を乗り越えた交流ができました。



校内球技大会

1学期の授業もひと段落し、球技大会を行ってクラスの団結力を高めました。



校長室から

『「カレンダーおじさん」』 校長 渡崎次郎

2013年（平成25年）7月、その「おじさん」は、突然やってきた。まるで酔っ払っているかのような勢いで、カレンダーを指差しながら、高校教育課の女性職員に、何やら一生懸命文句を言っている。ちょうど課に戻ってきた私とおじさんは目が合った。「何の用ですか？」と尋ねた私に、「お前は偉いのか？」と返したおじさん。「私は偉くはありません。」と言うと、「なら、話にならん。」と吐き捨てるように言ったおじさん。少しムツとして自席に戻ろうとした私は課長と目が合った。すると、「渡崎さん、あんた誰とでもすぐ仲良くなるけん、対応せんね。」と言われた。上司の命令に逆らうこともできず、「お父さん、俺が話し聞くよ。」と言って課を出た。その際女性職員が、「次郎先生、あの人が有名な『カレンダーおじさん』ですよ。」と教えてくれた。

1階のロビーへ向かうエレベータの中で、私は1つだけ確信した事があった。だから、「お父さん、お酒飲んだ？」と聞いた。しかし、「うんにゃ、飲んどらん。しかも、俺はお前の『お父さん』ではない。」と言った。なかなか面白いお父さんだ。ロビーへ着くなりお父さんは、自動販売機へ走って行って、コーヒーを買った。「お父さん、気をつかわなくていいよ。」と言うと、「ん？これは俺の。」と言い、1人でゴク飲み始めた。コーヒーでアルコール臭を消す作戦らしい。「で、お父さん、何の話？」と私。「お前、今年の『海の日』は何日か？」とお父さん。国民の祝日の1つである「海の日」は、1995年（平成7年）に制定され、1996年（平成8年）から施行された。制定当初は7月20日だったが、2003年（平成15年）の祝日法改正（ハッピーマンデー制度）により、7月の第3月曜日となった。「今年は、7月1日が月曜日やけん、8日、15日で、15日が『海の日』たい。」と答えると、「それが間違いさ。1週間は何曜日から始まるか？」と聞かれたので、「日曜日。」と答えると、「ピンポン！大正解。そいけん、日曜日の無かけん、7月1日の月曜日は、残念ながら第1月曜日になれん」とさ。8日、15日、22日で、今年の『海の日』は7月22日さ。」

私は妙に納得してしまい、「なるほど！」と言ってしまった。すると、「『なるほど！』って、お前大丈夫か？俺は今までのいろんな所で説明してきたけど、誰も分からんやったぞ。知事部局や警察にも行ったけど相手にされんやった。パトカーで家まで何度も送り帰された。文科省にも電話したけど話にならんやった。どいつもこいつも馬鹿ばかり。」と、お父さん。なるほど、お父さんは話を聞いてほしいのだ。今年の「海の日」を22日に変えろと言っているのではない。ただ話を聞いてほしいのだ。きっと寂しいのだ。

そう思ってから楽しかった。「お父さん、凄いな。何で知っとると？」と私。「知っとるも何も当たり前たい。」とお父さん。「お父さん何歳？どこの人？」と私。「こう見えて65歳。対馬出身。今は市内で一人暮らし。夜は『おくんち』の練習ば見に行きよる。」とお父さん。「へー。何の練習？」と私。「龍踊り。」とお父さん。その後龍踊りの話で盛り上がる二人。「でもお父さん、屋間からお酒飲んだらダメよ。身体に悪か。」と私。「大丈夫。自分の身体は自分が一番わかっとる。」と、お酒を飲んでることを認めてしまったお父さん。しまったと思ったのか、「もう帰る。」と言い出した。「まだ帰らんで。他に何か教えてよ。」と私。「一銭も貰わんとに、何でお前に教えんばとか。」とお父さん。「よかさ、何か教えてよ。」と私。「そしたら、1つだけ。何で1週間は日月火水木金土の順番になっているのでしょうか？」とお父さん。「えー、知らん。何で？」と私。「じゃ、『日月火水木金土』って言うてみる。」とお父さん。「日月火水木金土」と私。「もっと大きく。」とお父さん。「日月火水木金土」と私。「もっと早く。」とお父さん。「日月火水木金土」と私。「どうや？言いやすいやろが。」とお父さん。「マジで？」と私。そして、「もう帰る。」と言って立ち上がったお父さん。「えー、やっぱり帰る？そしたらまた来てね。」と私。するとお父さんはニヤッと笑って、「二度と来ん。」と言って帰って行った。

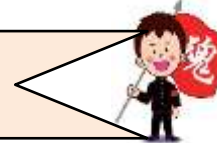
それからしばらく、お父さんは本当に来なかった。が、1年ほどして高校教育課入口付近で大きな声が聞こえた。課長が私を見る。「分かりましたよ。」と心の中でつぶやきながら行ってみると、そこにはやっぱり「お父さん」がいて、男性職員と口論していた。

「お父さん、俺のこと覚えとる？」と私が言うと、「次郎か、三郎か知らんが覚えとらん。」とお父さん。「お父さん、ロビーに行こう。」と言って、今度は「敬老の日（9月の第3月曜日）」の話で盛り上がった。この時、カレンダーを持って来いと言われたが、壁から外すのが面倒くさくて、自分のシステム手帳を持っていた。そしたらそのシステム手帳の1週間がなんと月曜日から始まっていて、「お前は何か分かつらん。」とお叱りを受け、とても楽しい時間を過ごした。あれから11年。お父さん、元気にしてるかな？





全国大会壮行式



参加選手一覧

インターハイ

弓道女子〔団体〕	宮崎奏那 川田妃七 神崎美希 山田伊織 江川和奏 本多未乙
〔個人〕	宮崎奏那
弓道男子〔個人〕	川田稔也
剣道男子〔団体〕	相原右京 安東愛季 鈴木貴太 林田蒼生 太田瑛崇 若林拓哉 相原左京
剣道女子〔団体〕	北山凜桜 児島和歩 時村歩実 松村みなみ 横江明依 川内優 大熊梨生
〔個人〕	川内優 児島和歩
レスリング〔団体〕	濱崎康太郎 小川 光 綿谷湊斗 稲本康紀 林田力丸 廣瀬和道
	城田健太 本多洸太 吉岡音斗 太田一希 中山一馬
〔個人〕	51kg級 濱崎康太郎 60kg級 綿谷湊斗 65kg級 稲本康紀
	80kg級 城田健太 92kg級 本多洸太
ソフトテニス女子	石橋麻弥・森下らいかペア

第49回 全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門
美術 牧本ほのか



1学期を終えて ～各学年より～

<1学年>

入学してあっという間に1学期が終了です。これまで80回生で実施した各種コンテストの結果を紹介します。①4月の校歌コンクール1位：5組、②学習時間量1位：4月は4組、5月は5組、6月は5組でした。③6月学習時間増増（マシマシ）コンテスト（5月～6月の伸び率）1位は2組でした。1位のクラスには学年主任より賞状を渡しています。これから色々なコンテストを計画します。どんどん80回生を盛り上げていきます。

<2学年>

79回生が2年生となり、本校を引っ張る中堅学年としての自覚が見られ始めたように感じています。各部活動において中心として活躍する姿や、進路実現を見据えて学習に取り組む姿など、大きく成長した様子が見られました。2学期は、体育祭・文化祭・修学旅行など多くの行事が控えています。様々な行事における経験を通して、さらに成長していくことを願っています。

<3学年>

6月の高総体、7月の合唱部コンクール・野球部の夏の甲子園予選などで、高校生活の部活動の集大成を示した3年生の1学期となりました。上位大会へすすんだ剣道・弓道・レスリング・ソフトテニスは8月にさらに勝負となります。多くの生徒は7月の三者面談を経て、進路選択が本格的になります。受験校も受験方法も様々な進学先から納得できる進路を選ぶため汗を流す7、8月となります。

進路支援部より

【夏季休業中の過ごし方】

4月8日の入学式を皮切りに高総体、1学期期末考査、コンクール・夏の大会、三者面談と様々な学校行事が目白押しだった第1学期が終了しました。慌ただしい日々の生活の中で、自分自身の成長を感じることができる1学期になっていれば嬉しく思います。

夏季休業中の過ごし方について以下にポイントを示します。参考にしてください。

①3点固定。

規則正しい生活こそが全ての活動源となります。授業日と同じルーティンで生活することで、自己管理を徹底し、2学期に向けた体づくりを日々意識しましょう。

②計画（学習・部活動・オープンキャンパス・ボランティア等）を立てる。

よく『物事の成否はそのプロセス段階で決まる』と言われるですね。この夏季休業を充実したものにするために、しっかりと先を見通した行動ができるよう自分なりの計画を立てましょう。また部活動では、机の上での学習では決して身に付けることができない力を養うことができます。“没頭”することは大切ですが、“熱中”症には十分に注意しながら部活動にも全力投球！

③自ッ学ッ

学習は、誰かに「させられる」ものではなく、自分自身で「する」ものです。各科目から課題が与えられていると思いますが、その課題にどのように取り組むかで大きな差が生まれます。決して単なる作業になることがないように、これまでの復習をじっくりと行ってください。つまづきがある内容については、校内学習会でどんどん質問をして解決してください。理解が進むと、楽しくなります。楽しくなると、さらに挑戦してみたくくなります。この黄金サイクルを生み出してください。

④本物に触れる経験を。

自分自身が体験したことは、決して君たちからなくなることはありません。オープンキャンパスに参加したり、ボランティア活動に参加したり、大学が開催している体験活動に参加したり、新書に向き合って読書をしたり…何でも構いませんので、本物に触れる経験をしてみてください。それが君たちに新たな気づきを与え、成長の種となるはずです。

8月の主な行事予定

7月28日（月）～8月5日（火）
校内学習会（3年）

6日（水）～7日（木）
全統マーク模試（3年）

9日（土） 平和登校日

★学校閉庁日…
11日（月）～15日（金）

20日（水） 開始式
全国大会報告会
表彰伝達
校内実力テスト
（1・2年）

9月7日（日） 青楓祭（体育祭）